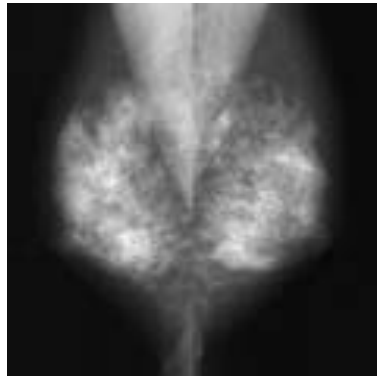


マンモグラフィ Q&A



マンモグラフィって？

乳がんを見つけるために有効な画像診断の1つがマンモグラフィです。
やわらかい組織でできている乳房の状態を写し出す乳房専用のX線撮影のことで、しこりとしてふれることのできない乳がんのサインである石灰化を鮮明に写し出せるのが大きな特徴です。
当院では一般的に上下方向から押さえる撮影とやや斜め方向から押さえる撮影の2方向撮影を行います。



被ばくは大丈夫？

マンモグラフィはX線検査なので放射線被ばくがありますが、乳房だけの部分的なもので骨髄などへの影響はなく白血病などが発生する危険はありません。放射線被ばくの影響より撮影によって早期乳がんを発見できることのメリットのほうがはるかに大きいのです。



注意することってある？

以前に受けた手術や傷跡、いぼ、ほくろ、気になる症状がありましたら、撮影技師にお伝え下さい。**当院では女性技師が担当しております。**
ペースメーカーが入っている方や豊胸手術をおこなった方も必ずお申し出下さい。撮影範囲は乳房からわきの下を含めた部分です。撮影の際は制汗剤やパウダーなどよく拭き取って下さい。パウダーが写ってしまうことがあります。
(ウエットティッシュをご用意しております)



どうして圧迫するの？

1, 組織を広げ病変をはっきりと！

乳房を圧迫せずにそのまま撮影すると脂肪、血管、乳腺などの乳房内にある組織が重なり合い、腫瘤や石灰化などの病変がぼやけたりして診断が困難になることがあります。圧迫して組織を全体的に広げ、厚みを均一にすることで病変をはっきりします。

2, 線量を少なく！

マンモグラフィは乳房の厚みに応じて線量を調節するようになっているため、被ばく量をできるだけ少なくするために圧迫して、乳房の厚さを均等にする必要があります。乳房の厚さを約1cm薄くすると使用するX線の量は半分ですむといわれています。



痛みはあるの？

痛みの感じ方は個人差がありますので、痛みを強く感じる方もいらっしゃいます。痛みが最小限になるように様子を見ながら圧迫していきますが、無理な場合は遠慮せずに技師に声をかけて下さい。

この時できるだけリラックスして力を抜くことも圧迫による痛みを軽減するコツです。



月経との関係は？

乳腺は女性ホルモンの影響を受けています。排卵から月経が始まる頃まで、卵巣から分泌されるホルモンによって影響を受け、乳房がしばしば硬くなったり痛みを感じたりします。

閉経前の方がマンモグラフィを受けるときは、月経開始後1週間くらいがベストといわれています。

撮影は女性技師が担当しております。

ご質問がありましたら遠慮せずに技師に声をかけてください。





マンモグラフィを受けられる方へ



下記の項目を必ずご確認ください。

下記に該当する方がおりましたら撮影前に担当技師に申し出て下さい。

- ・ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方
- ・豊胸手術をされている方
- ・妊娠中の方
- ・妊娠の可能性のある方
- ・授乳中の方
- ・しこりなど気になるところがある方

